



ポスター：CMSを利用したデジタルアーカイブの構築

内容記述	日時：2020年9月11日（金）13時30分-16時30分 場所：Zoomによるオンライン開催（筑波大学） 主催：筑波大学附属図書館研究開発室 共催：筑波大学人文社会国際比較研究機構(ICR)
発行年	2020-09
URL	http://hdl.handle.net/2241/00161419

オンラインワークショップ

CMSを利用した デジタルアーカイブ の構築

2020年9月11日(金)

13:30～16:30

Zoomによるオンライン開催(筑波大学)

プログラム

1. 開催趣旨説明

宇陀則彦(筑波大学図書館情報メディア系)

2. **Omeka S** を用いた IIIF対応 デジタルアーカイブ構築の実際

中村覚(東京大学史料編纂所)

3. **Drupal** を用いた IIIF対応 デジタルアーカイブ構築の試み

和氣愛仁(筑波大学人文社会系)

4. 質疑応答・意見交換

大量のデジタル資料とデータを
手軽に公開・共有したい

IIIF対応って具体的にどうすれば？

システムを作っても引き継ぎが心配

特定の研究向けに機能をより強化したい

...

こうした要望・疑問に対するヒントを探ります

申込はWebサイトにて 9/8(火)17時〆切

[https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/
lib/information/20200806](https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/information/20200806)

デジタルアーカイブによる
資料情報公開に興味のある方は
どなたでもご参加いただけます



CMS

Content Management
System

ウェブブラウザ上でテキ
ストや画像等のコンテン
ツを配信管理するための
システムの総称。

IIIF

International Image
Interoperability Framework

画像へのアクセスの標準
化と相互運用性を確保す
るための国際的枠組み。

Omeka S

デジタル文化遺産コレク
ションの管理・公開に特化し
たオープンソースCMS。複
数サイトの一括管理が可能。

Drupal

オープンソースの汎用CMS。
拡張性に富んだモジュール
システムにより、様々な種
類のウェブサイト構築で
きる。